

平成 30 年 3 月以前の月遅れや返戻がある場合の請求処理

本手順書は、居宅介護支援事業所様および、同一事業所番号で居宅介護支援を行っているサービス提供事業所様の操作を説明しています。

平成 30 年 3 月以前の月遅れや返戻がある場合はファーストケア Ver.6 で請求処理を行い、H30 年 4 月以降についてはファーストケア Ver.7 で請求処理を行います。

国保連へ提出する給付管理票は、複数月の請求がある場合も 1 ファイルとして提出する必要があります。平成 30 年 3 月以前の給付管理票を提出する場合は、平成 30 年 4 月以降の給付管理票と 1 つに統合して提出します。

この請求処理には、ファーストケア Ver.6 での作業と、現在のファーストケア Ver.7 での作業が必要になります。以下の流れで、請求処理を行ってください。

手順 1

平成 30 年 3 月以前の国保連請求計算を行います。

- ・ ファーストケア Ver.6 で請求対象を登録する
- ・ 請求対象分の請求計算を行い、請求データを作成する
- ・ 請求データを選択先へ出力する
(K300300、H300300、J300300 などの請求データが作成されます)

平成 30 年 3 月以前の
給付管理データ

平成 30 年 3 月以前の
請求明細データ

手順 2

給付管理以外の請求データを伝送（もしくは FD へ出力）します。

- ・ スマート伝送で請求する場合
- ・ 国保連伝送ソフト等で請求する場合
- ・ フロッピーで請求する場合

※ファイル名が K で始まるファイルが、給付管理データです。
伝送の場合、K で始まるファイルは伝送しないでください。
フロッピーの場合、K で始まるファイルも出力します。

※CD-R で請求する場合は、手順 3 のあとで
平成 30 年 3 月以前も出力します。

ファイル名は例です→

請求明細データ
H300300.csv

請求明細データ
J300300.csv

手順 3

平成 30 年 4 月以降の国保連請求計算を行います。

- ファーストケア Ver.7 で請求対象を登録する
- 請求対象分の請求計算を行い、請求データを作成する
- 「手順 1」で作成した給付管理データと結合する
- 結合した請求データを選択先へ出力する
(K300399、H300400、J300400 などの請求データが作成されます)

平成 30 年 4 月以降の
給付管理データ

平成 30 年 4 月以降の
請求明細データ



K300399

平成 30 年 3 月以前の
給付管理データ

平成 30 年 4 月以降の
給付管理データ

平成 30 年 3 月までの給付管理票と
平成 30 年 4 月以降の給付管理票を
1 つのファイルに統合します。



手順 4

統合した給付管理データと平成 30 年 4 月以降の
請求データを伝送・出力します。

- スマート伝送で請求する場合
- CD-R で請求する場合
- フロッピーで請求する場合
- 国保連伝送ソフト等で請求する場合

※CD-R の場合は、平成 30 年 3 月以前の
請求明細データも、ここで CD-R へ書き込みます
ファイル名は例です→

統合した
給付管理データ



平成 30 年 4 月以降の
請求明細データ

手順 1 平成 30 年 3 月以前の国保連請求計算を行います

手順 1 の作業は、[ファーストケア Ver.6](#) で行います。

※国保連伝送ソフトをご利用の場合、c:\¥kaigo¥kaigo_d¥datasend 下に過去の給付管理データがあると正しく結合処理ができません。国保連伝送データを出力する場合は、[c:\¥kaigo¥kaigo_d¥datasend 下のフォルダとファイルを事前に全て削除してください。](#)

※[フロッピーディスクや CD は、空のメディアをご用意ください。](#)


1	ファーストケア Ver.6 を起動します。	
2	<p><<請求管理>><国保連請求>画面で今回請求する月を全て請求対象として登録します。請求計算後、「請求ファイル出力」をクリックして、請求ファイルを作成します。</p> <p>※平成 30 年 3 月以前と 4 月以降で国保連へ提出する媒体が異なる場合は、4 月以降の媒体で 3 月以前も出力してください。</p>	

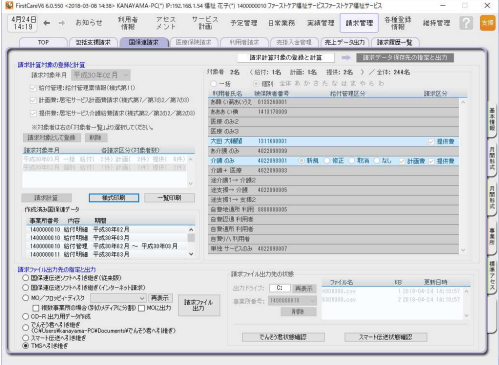


手順 2 給付管理以外の請求データを伝送（もしくはフロッピーへ出力）します

請求する媒体によって操作が異なります。

[CD-R で請求する場合は、ここでは出力しないので、手順 3 へ進みます。](#)



1	<p>■スマート伝送で伝送する場合</p> <p>「請求ファイル出力」をクリックすると、スマート伝送に自動ログインします。手順 1 で作成した請求ファイルが選択されたスマート伝送画面が表示されます。</p> <p>給付管理データを右端の×をクリックして、選択解除します。</p> <p>給付明細データ（ファイル名が H もしくは J で始まるファイル）だけで送信してください。</p> <p>送信後、スマート伝送画面を終了します。</p>	 <p>K で始まるファイルは、ここでは伝送しない。</p>
---	---	---

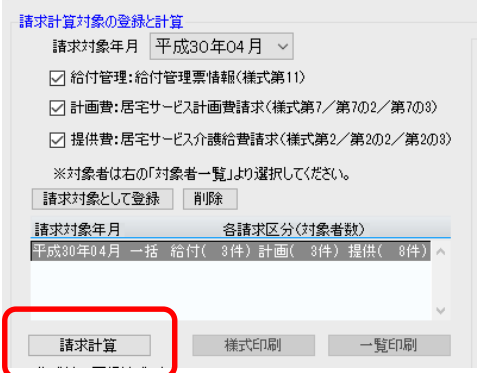
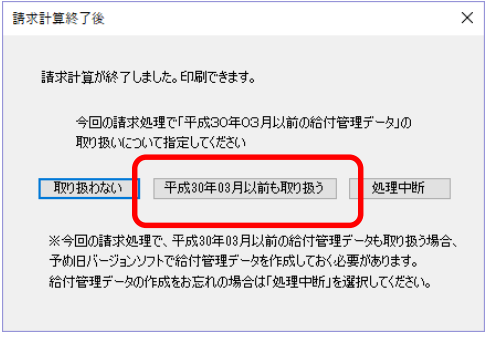
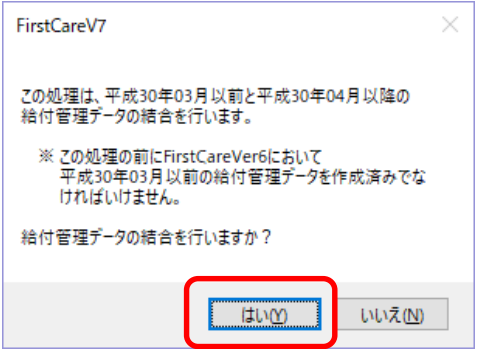
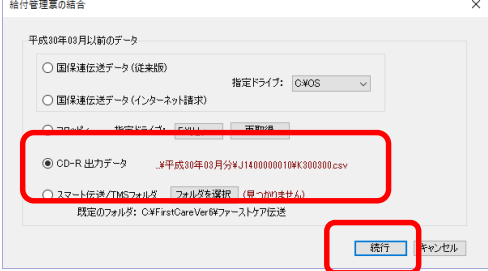
<p>2</p>	<p>■フロッピーで請求する場合</p> <p>「請求ファイル出力」をクリックし、フロッピーディスクに請求データを出します。フロッピーの場合は、給付管理データも一緒に出します。</p>	 <p>Kで始まるファイルも、フロッピーに出力する。</p>
<p>3</p>	<p>■国保連伝送ソフトで伝送する場合</p> <p>「請求ファイル出力」をクリックすると、既定のフォルダに請求ファイルが作成されます。給付明細データ（ファイル名がHもしくはJで始まるファイル）だけで送信してください。</p> <p>既定のフォルダは↓ c:\¥kaigo¥kaigo_d¥datasend 下</p>	<p>Kで始まるファイルは、ここでは伝送しない。</p>

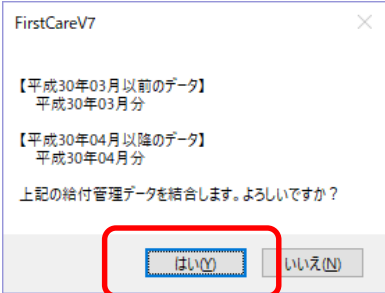
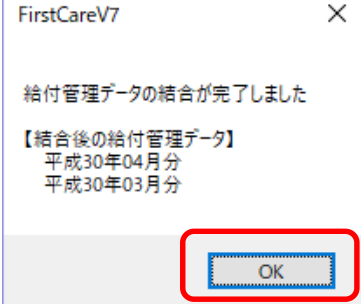
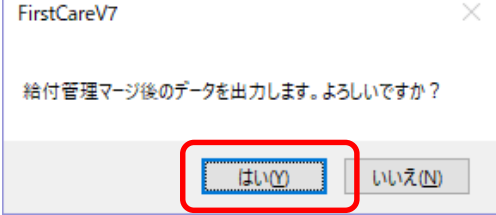


手順3 平成 30 年 4 月以降の国保連請求計算を行います

手順 3 の作業は、[ファーストケア Ver.7](#)で行います。

<p>1</p>	<p>ファーストケア Ver.7 を起動します。</p>	
<p>2</p>	<p>「請求管理」×「国保連請求」画面で今回請求する月を全て請求対象として登録します。</p>	

3	<p>登録後、[請求計算]をクリックし、請求計算を行います。</p>	 <p>請求計算対象の登録と計算</p> <p>請求対象年月 平成30年04月</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 給付管理:給付管理票情報(様式第11)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 計画費:居宅サービス計画費請求(様式第7/第7の2/第7の3)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 提供費:居宅サービス介護給費請求(様式第2/第2の2/第2の3)</p> <p>※対象者は右の「対象者一覧」より選択してください。</p> <p>請求対象として登録 削除</p> <p>請求対象年月 各請求区分(対象者数)</p> <p>平成30年04月 一括 給付(3件) 計画(3件) 提供(8件)</p> <p>請求計算 様式印刷 一覧印刷</p>
4	<p>請求計算後、「請求計算が終了しました。…」というダイアログが表示されたら[平成 30 年 3 月以前も取り扱う]をクリックします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●平成 30 年 3 月以前のデータが未作成の場合は、[処理中断]をクリックし、先にファーストケア Ver.6 で「手順 1」「手順 2」を行ってください。 ●平成 30 年 4 月以降のデータのみを提出する場合は、[取り扱わない]をクリックしてください。 	 <p>請求計算終了後</p> <p>請求計算が終了しました。印刷できます。</p> <p>今回の請求処理で「平成30年03月以前の給付管理データの取り扱い」について指定してください。</p> <p><input type="button" value="取り扱わない"/> <input checked="" type="button" value="平成30年03月以前も取り扱う"/> <input type="button" value="処理中断"/></p> <p>※今回の請求処理で、平成30年03月以前の給付管理データも取り扱う場合、予め旧バージョンソフトで給付管理データを作成しておく必要があります。給付管理データの作成をお忘れの場合は「処理中断」を選択してください。</p>
5	<p>「この処理は、…。給付管理データの結合を行いますか?」というダイアログが表示されるので、[はい]をクリックします。</p>	 <p>FirstCareV7</p> <p>この処理は、平成30年03月以前と平成30年04月以降の給付管理データの結合を行います。</p> <p>※この処理の前にFirstCareVer6において平成30年03月以前の給付管理データを作成済みでなければいけません。</p> <p>給付管理データの結合を行いますか?</p> <p><input checked="" type="button" value="はい(Y)"/> <input type="button" value="いい(N)"/></p>
6	<p>「手順 1」で出力した給付管理データの出力先を指定し、[続行]をクリックします。画面のサンプルでは「CD-R 出力用データ」を指定しています。</p> <p>※「CD-R 出力データ」を選択した場合、規定のフォルダ下で最新の給付管理票（ファイルの更新日時）を結合対象とします。</p>	 <p>給付管理票の結合</p> <p>平成30年03月以前のデータ</p> <p><input type="radio"/> 国保連伝送データ(従来版) 指定ドライブ: C:\WOS</p> <p><input type="radio"/> 国保連伝送データ(インターネット請求)</p> <p><input checked="" type="radio"/> CD-R 出力データ *平成30年03月分*J14000000109K300300.csv</p> <p><input type="radio"/> スマート伝送/TMSファイル *フォルダを選択(開く)してください*</p> <p>既定のフォルダ: C:\FirstCareVer6\FirstCareVer6\FirstCareVer6</p> <p>続行 キャンセル</p>


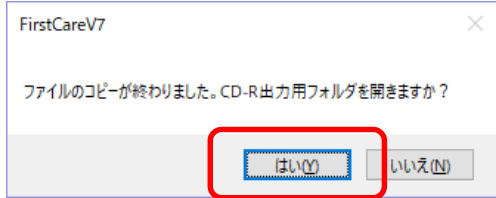
7	<p>「…上記の給付管理データを結合します。よろしいですか?」というダイアログが表示されたら、内容を確認後よろしければ[はい]をクリックします。</p>	
8	<p>完了後に表示されたダイアログで[OK]をクリックします。</p>	
9	<p>続けて結合後のデータを出力します。 「給付管理マージ後のデータを出力します。よろしいですか?」ダイアログを確認し、[はい]をクリックします。</p> <p><u>※結合後の給付管理票のファイル名は、K300399.csv など末尾 2 桁が「99」となります。</u></p>	

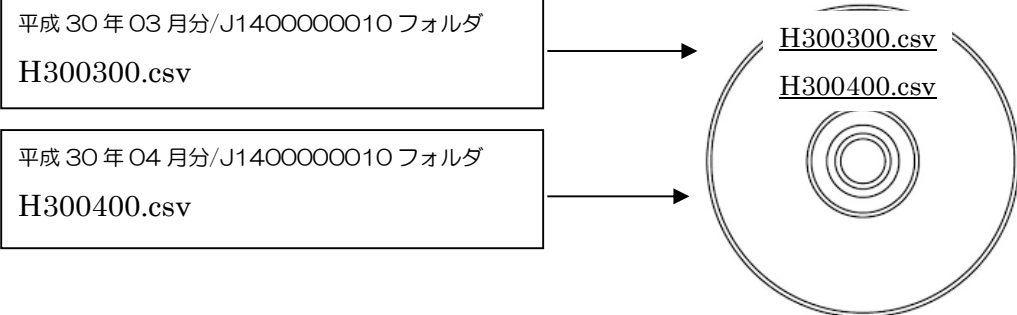



手順 4 統合した給付管理データと平成 30 年 4 月以降の請求データを伝送・出力します

請求する媒体によって操作が異なります。

CD-R で請求する場合は、平成 30 年 3 月以前も一緒に出力します。

1	<p>■スマート伝送の場合 「請求ファイル出力」をクリックすると、平成 30 年 4 月以降の請求明細データと給付管理票データが選択された状態で、スマート伝送画面がひらきます。「送信」をクリックします。送信後は、「受付完了」を見届けてください。</p>	
2	<p>■CD-R で請求する場合 「請求ファイル出力」をクリックしてファイルを出力すると、「ファイルのコピーが終わりました。」ダイアログが表示されます。出力先フォルダを開くために「はい」をクリックします。</p>	

	<p><u>3 月以前の請求ファイルと 4 月以降の請求ファイルを 1 枚の CD-R に出力してください。</u></p> <p>※開いたフォルダはファーストケア Ver.7 で出力したデータが保存されているフォルダです。 平成 30 年 3 月以前の請求明細データは、ファーストケア Ver.6 で出力した別なフォルダに保存されています。</p>	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">平成 30 年 03 月分/J1400000010 フォルダ H300300.csv</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">平成 30 年 04 月分/J1400000010 フォルダ H300400.csv</div> 	
3	<p>■フロッピーで請求する場合</p> <p>「請求ファイル出力」をクリックし、フロッピーディスクに請求データを出力します。フロッピーの場合は、給付管理データも一緒に出力します。</p> <p>出力後、ディスクを抜き差しして、ファイルが書き込まれていることをご確認ください。</p>	
4	<p>■国保連伝送ソフトで伝送する場合</p> <p>「請求ファイル出力」をクリックすると、既定のフォルダに請求ファイルが作成されます。</p> <p>統合した給付管理データ（ファイル名が K で始まるファイル）、給付明細データ（ファイル名が H もしくは J で始まるファイル）を送信してください。</p> <p>既定のフォルダは↓ c:\¥kaigo¥kaigo_d¥datasend 下</p>	

※ご不明な点がございましたら国保連請求操作の際、ヘルプデスクまたは担当営業までお問い合わせください。